

調布教会 教会学校 週報

2026年度 みことば

「主を喜びとすることこそ、あなたがたの力であるからだ。」ネヘミヤ記 8章10節c



テーマ 「 神様と仲良くなろう 」

教会学校礼拝プログラム

2026年 8月23日

前 奏
賛 美

「あるこう みんなともに」 こどもさんびか 改訂版 133番

お祈り

天の父なる神さま。あなたの御名をほめたたえます。わたしたちは、からだも心も弱い人間です。自分の心さえ、いつも自分で思うようにすることはできません。だからこそ、あなたの御言葉を大切にします。あなたの御言葉を、自分で選び、心に刻むことができますように。わたしたちの心を開いてください。わたしたちの耳を開いて、あなたの言葉を聞かせてください。救い主、イエス・キリストのお名前によって祈ります。アーメン。

聖 書

箴言 3章1-4節（旧約聖書 p. 975）

交読詩編

交読詩編（16） 詩編130より p. 208

説 教

「 誰の声で生きるのか 」

箴言 3章1-4節

1 子よ、私の教えを忘れず私の戒めを心に保て。 2 あなたには長寿と命の歳月が与えられ平和が増し加わる。 3 慈しみとまことがあなたを捨てることはない。それらを首に結び、心の板に記しておけ。 4 あなたは神と人の前に好意と良い成果を得る。

概要

情報にあふれる21世紀を生きる私たちは、何に影響され、何によって形づくられているのでしょうか。あなたの心の中で一番よく聞こえる声は、誰の声ですか。それは本当にあなたの声ですか。箴言3章3節を通して、神さまの言葉を自らの生き方に刻むことの意味をとともに考えます。

暗唱聖句

それらを首に結び、心の板に記しておけ。（箴言3章3節）

黙想タイム

賛 美

「もうふりむかない」 教会学校さんびか 105番

献金と感謝の祈り 24-1

主の祈り

天にまします我らの父よ。願わくは御名をあがめさせたまえ。御国を来たさせたまえ。
みこころの天になるとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を今日も与えたまえ。我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく、我らの罪をも赦したまえ。
我らを試みにあわせず、悪より救いいただいたまえ。
国と力と栄えとは、限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

お知らせ

裏面に記載

賛 美

36 いまでかけよう

祝 福

八木浩史 牧師

後 奏

教会学校の課題 ① 「神の家族」として、調布教会に繋がろう、② 友のために祈ろう、
③ 災害や戦禍の中にある人々のために祈ろう、④ 調布教会創立 80 周年を祝おう。

今月・来月の予定			
8 月		9 月	
2 日	ファミリーキャンプ 8/2（日）-4（火）	6 日	創立記念礼拝（主日礼拝での合同礼拝）
9 日	絵本の読み聞かせ	1 3 日	9 月のお誕生会
1 6 日		2 0 日	絵本の読み聞かせ
2 3 日	ね羊さんと御心探索	2 7 日	1 0 月の賛美練習、ね羊さんと御心探索
3 0 日	9 月の賛美練習		
本日のお知らせ ・主日礼拝前半の「子ども説教」への出席をお待ちしています。 ・教会に来られない時は、LINE を利用して家庭礼拝をお献げしましょう。 ・本日の分級は、「ね羊さんと御心探索」です。少しでも、神の賜物を分け合う時間になればと思います。			

メモ

<さんび>

あるこうみんなとともに

あるこう みんなとともに
かみのひかりのなか（シヤハンベクカニエン ケンコス）
あるこう みんなとともに
かみのひかりのなか（シヤハンベクカニエン ケンコス）
あるこう あるこう
かみのひかりのなか



※ 南アフリカのズールー語
「シヤハンベクカニエン ケンコス（神の光の中を歩こう）」

もうふりむかない

もうふりむかない もうふりむけない
もうつぶやかない もうつぶやけない
イエスさまとともにあゆむ ひびはもうかがやいている
いつもイエスさまにあいされてるから
てをあげて わたしはあなたをほめうたう
しゅのあい に わたしはみちてる

